

保育士最狂
チアキ

最初はよかつたが予想以上に熱く終了後しばらくしゃべらず。

俺は知らない



今回の目玉 「バケモノ」

二人の先生が物干し竿を持ち、園児が洗濯物を干す。走者全員が干し終えて完走。だが、次のチームがスタートを切つても干されたままだ。二人の先生は「これどうすれば・・・」みたいな雰囲気で焦り「ねえ、これどうすれば・・・」みたいな表情で私の顔を見る。「知らんがな」とは言わず、とりあえず洗濯物を外し、7メートル手前の洗濯かごに放り込んであげた。すると翼先生が横から「ありがとうございます」と私に言った。「いたんかい！」



特別掲載 タブル Wフォト



園児が嫌がる登り棒 1人余裕で登るスーパー園児がいた!
よく見ると私の子だった という自慢はしないほうがいい。



見上げる先は…
園庭とは反対の方向を見上げ、全く動かない園長を見て心配になつた。園長の目線の先を見ると赤い日の丸が上昇中だった。なるほど。心配して損した。

2020年
10月
土曜日
赤

10月3日曜日
No.4号
<https://www.okunawa.jp/> 沖縄のIP登録専門サイト

<https://www.rakuspo.co.jp> ※このURLはなんちゃってです。



(上) チアキ (下) アツミ

まずはコロナ禍の中、入れ替え制で運動会を開催して下さった保育園の先生方に感謝したい。園児にとって運動会が開催されなかつた場合、精神的ダメージは計りしれない。私にとつてお弁当タイムが無かつた場合、精神的ダメージは計り知れない。今回は午前中だけの開催だつたから計り知れない精神的ダメージを負つてしまつた。なんてのは冗談ではない。お弁当の話になると最後まで書き連らねてしまいそこのでやめておく。園児たちはいつもと変わらず運動会を楽しんでいた。保育士最狂のチアキも楽しんでいた。チアキの役割は園児を恐怖のどん底に陥れる事。優しく抱きしめる保育士はたくさんいる。そんな中で恐怖担当という誰もがやりたがらないポジションに敢えて身を置き、今後人生で何度も出くわすであろう恐怖体験に対し、最狂の恐怖を与える事で、後の恐怖を平常心で乗り越える精神を養わせることのが狙いなのかどうかはわからないが、フオローの意味でそういう事にしておこう。今回の化け物はゾンビ系。走者は刀を持ち、待ち構える化け物をやつづけるが、次の走者が来た時は生き返つており、地獄の永久ループが始まるのである。化け物がやられて箱の中に消える。次の獲物を捕らえようと妖気を漂わせる化け物の妖気具合をカメラで捕らえようと覗き込むと、汗でくつつかない「腕の傷跡シール」を一生懸命何度も何度も貼りなおしている化け物の焦り具合を捕らえることができた。これまでも運動会の日が暑くなかった記憶がない。ほほ暑いとなればそれなりの対策が必要だつた。「箱の中で汗だくになりながら走者がやつて来るのを待つ」を繰り返していたが最後の走者が化け物の待つ所へ行きたがらず引っ張り上げる先生に対し泣きながら拒否する数分間チアキは箱の中で地獄を見るのだった



鶴丸小学校150周年記念イベント
11月14日(土) インターネット生配信
開始 19:00 終了 19:40

チャンネル登録1000で
インターネット生配信。
ぜひ登録を！